



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-752-0453 植田 進 ☎047-487-9754

伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第410号

2019年6月17日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 市長公約の東葉勝田台～大手町まで310円はどこへ

日本共産党は、6月の第2回定例会において、東葉高速鉄道の運賃引き下げについて質疑を行いました。

その中で、服部市長の公約でもある「東葉勝田台から大手町まで310円の件及び東京メトロとの合併」について、進捗状況を質問しました。しかし、これに対する答弁は、「実現には、会社の更なる経営改善が必要である」というものでした。



日本共産党は「市民は市長の公約実現を信じて市長選の時に投票している」として市長公約の早期実現を求めました。

## 自治体から国に対する要望提出への回答は

1月30日、千葉県副知事、船橋市長、そして八千代市の服部市長の3自治体の代表が国土交通省に対し、「東葉高速鉄道の経営安定化に向けた支援に係る国への要望」について、提出から4か月以上経過しているが具体的な進展について質問しました。

「要望に対する国からの回答はなく、引き続き要望していく」との市の答弁でした。

市長は、「経営改善が先だ」として、運賃引き下げの市民への公約を投げ捨てています。公約違反は絶対に許せません。

「自立支援委員会は、運賃引き下げに向かうどころか『約定償還』の上に、繰上償還まで行っている」と指摘、東葉高速鉄道の利益の一部を回せば運賃引き下げは可能との日本共産党の考えを伝えました。

## 市は「2,732筆の要望書」を重く受け止める

日本共産党は、市民や利用者の切実な思いとして、東葉高速鉄道へ提出した「運賃引き下げを求める要望書」が短い期間にも関わらず、あっという間に3千筆近くの要望書が集まっていることに対し、市は「大変重く受け止めている」と答弁。

日本共産党市議団が、昨年末服部市長に対する運賃引き下げの申し入れの際、「通学定期だけでも何とかなれば」という市長の考えを紹介しながら、昨年、埼玉高速鉄道が「沿線地域の子育て世帯を応援します」とうたって通学定期券の値下げ実現させたことを紹介しました。

市長始め市当局が、市民や利用者の方々はもちろんのこと、地域発展のため、だれもが住み続けたいと思う八千代市にするためにも、東葉高速鉄道の運賃引き下げを実現するよう訴えました。日本共産党八千代市議団では、今後も東葉高速鉄道の運賃引き下げのために粘り強く頑張ります。